

図書館だより 10月号

令和8年 10月9日

文責 鴨川

朝夕は少しずつ涼しくなり、秋の気配を感じる季節になりました。
秋といえば「読書の秋」。ゆっくり本を楽しむのにぴったりの季節です。

図書館で気になる一冊を見つけて、秋の読書を楽しんでみませんか？



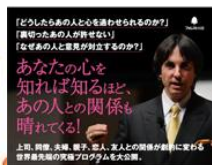
気になるといえば！

...

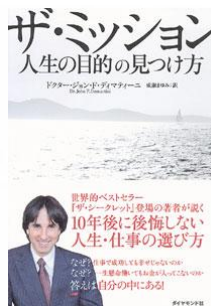


先日、本校でご講演くださった**ジョン・ティマティニー氏**の著書を
展示しています。**ぜひ、手に取ってみてください！**

最高の「人間関係」にする
2つの視点
心を知る技術



人間関係をより良くするため、自分と相手の
価値観や感情について学べる一冊。



「自分にとって本当に
大切なものは何か」を
整理しながら、人生の
目的や進みたい方向を
見つけていく本



自分自身を見つめながら、本当に大切に
していることや、自分
の中にある可能性に
気づける一冊。

新着図書



「殺し屋の出世術」 野宮有

出世できなければ死亡。

営業マン鳥井の次なる戦場は、社長の座をかけた争奪戦。個性豊かな殺し屋たちに、営業力と頭脳で生き残りを目指す。



「少年 ABC の完璧な選択」 結城真一郎

少年3人、全員犯人。完全犯罪のはずだった。

15年後、封印した過去が牙をむき、3人を再び事件の渦へと引き戻していく。



「ハヤブサ消防団 森へつづく道」 池井戸潤

人気作ハヤブサ消防団の続編。女性の不審死、町長選挙、人気作家の疑惑。三つの謎が、一つの真実につながる。



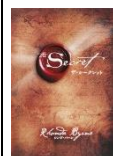
「楽園」 夕木春央

山奥の「楽園」で突きつけられたのは、脱出のために誰か一人を殺せという残酷な条件だった。



「名探偵のままでいて」 小西マサテル

レビー小体型認知症を患う祖父と、孫娘の交流を軸に描かれる優しく切ないミステリー。



「ザ・シークレット」 ロンダ・バーン

世界的ベストセラー『思考が現実を引き寄せる』という考え方を紹介した一冊。ジョン・ディマティニー氏も登場する一冊です。



「17歳のきみへ 人生で大事なことは目には見えない」

鎌田實

進路や将来に悩む高校生へ。医師・鎌田實が、自分らしく生きることの大切さをやさしく語りかける一冊。



「ふじさん」 さくらももこ

日本人に最も親しまれている山を、さくらももこらしい視点で見つめ直す一冊。



「幽冥の岸 十二国記」 小野不由美

命と向き合い、「生きるとは何か」を描く『十二国記』短編集。



「きまぐれカプセル」 星新一

短いのに面白い。

読み終えた瞬間、もう一編読みたくなる。